

「いっしょに検証！ 公的年金」のアップデートについて

令和8年6月23日

厚生労働省 年金局数理課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

「いっしょに検証！ 公的年金」について

- 公的年金の仕組みや財政検証について、マンガを使って分かりやすく説明したコンテンツであり、厚生労働省のホームページにて2014年5月より公開 (<https://www.mhlw.go.jp/nenkinenshou/index.html>)
- 2019年財政検証結果を踏まえ、2022年7月にリニューアルを実施

広報目的

- ・ 公的年金制度に対する疑問や不安を解消し、同時に、公的年金制度への理解を深めるため。

広報内容

- ・ 公的年金の仕組みや財政検証についてマンガ（全12話）を使って分かりやすく説明し、加えてもっと詳しく知りたい人のために、各話の最後に詳細な解説やデータも掲載している。
- ・ また、世代別にポイントを解説するページを作成し、多くの人に読んでもらえるような工夫をするとともに、年金教育を目的とした教材として使ってもらえるように、マンガを活用したパンフレットも公開している。
- ・ なお、最新の情報を提供すべく、毎年度、図の差し替えや数値・文章の更新を行っている。

広報方法・対象

- ・ 厚生労働省のホームページ上で公開している。
- ・ 若い人から高齢者まで全世代を対象としている。



「いっしょに検証！公的年金」のアップデート

アップデートについて

- 現在公開されている「いっしょに検証！公的年金」ホームページについては、2019年財政検証結果を基にした構成となっている。
- しかしながら、2024年に財政検証を公表し、2025年に年金制度改革法が成立したことを踏まえ、当該ホームページについても、本財政検証結果等を基にした内容にアップデートを行う必要がある。
- 2024年財政検証において新たに個人単位での推計を行い、年金額分布推計として初めて公表したことや2025年の年金制度改革が個々人の年金額や年金財政に与える影響について、国民への周知・広報を行うことを目的として、新規ストーリー2話を追加する予定。
- 併せて、ストーリー全体の整合性を確保するため、新規ストーリーと関連する既存のストーリーについても修正を行う予定。
- また、新規ストーリーの追加及び既存ストーリーの修正に当たり、不適切な表現や国民が不快に感じる表現等の有無を確認するため、右記のモニター調査及びデプス調査を行う。
- これらの調査結果や年金広報検討会におけるご意見等を踏まえて修正を行った上で、2027年4月に公表する予定。

モニター調査について

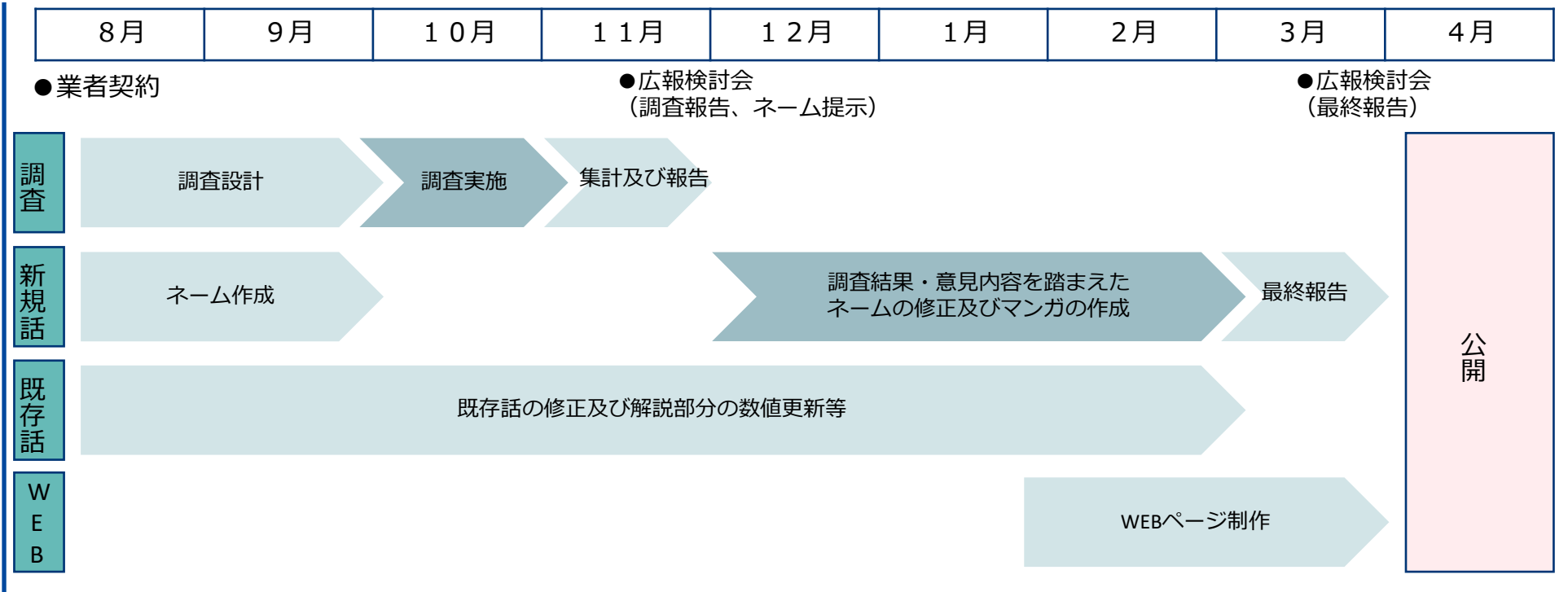
- 作成するマンガについて、国民にとって分かりやすいものとなっているか、不適切な表現がないか等を把握することを目的として、モニター調査を予定。
- 調査対象者数・規模については検討中であるが、現時点では以下のような形での実施を考えている。
 - 対象者数：400名程度
 - 対象者：日本国内に住む16～50歳未満の者
 - 設問数：20問程度（自由記述を含む）
 - 調査方法：インターネットによるモニター調査

デプス調査について

- モニター調査において、注目すべき意見や修正意見が多かった者を対象に、その真意を把握すること等を目的として、デプス調査を予定している。
- 調査対象者数・規模については検討中であるが、現時点では以下のような形での実施を考えている。
 - 対象者数：5名程度
 - 実施者：モデレーター
 - 調査時間：1人あたり60分程度
 - 調査方法：オンライン調査

今後のスケジュール（案）について

今後のスケジュール予定



(参考) マンガの概要

- 前半部分にて年金制度について、後半部分にて財政検証や年金の将来について説明（各話5～6ページ程度）。
- 主人公が持つ疑問に、飼っているネコが答えることで、主人公が少しずつ学んでいくストーリー。
- 基本的に1話完結のストーリー仕立てになっており、1話で1題の疑問と回答がセットになるようにしている。